

I 教育委員会の事務の点検・評価制度の概要

1 教育委員会に関する事務の点検・評価について

「教育委員会の責任体制の明確化」を目的として、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「地教行法」といいます。）第26条「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検および評価等」に基づき、平成20年度から、教育委員会は、毎年度、その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検・評価」といいます。）を行い、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用し、その結果に関する報告書を作成しています。

2 千葉市教育委員会における当該点検・評価の実施方法等について

(1) 目的

教育委員会の権限に属する事項について、点検・評価することにより、教育委員会が、自らの事務の適切な執行について確認するとともに、市民に対して、行政の説明責任を充実させ、教育行政に対する市民の信頼の向上を図ることを目的としています。

(2) 対象となる期間および事務

- ①対象期間としては、平成28年度です。
- ②対象事務としては、地教行法第21条に規定されている教育委員会が管理・執行する事務とします。

(3) 点検・評価の実施方法

評価体系は、学校教育分野（目標1）については、「第2次千葉市学校教育推進計画」、生涯学習分野（目標2）については、「第5次千葉市生涯学習推進計画」に基づき自己点検・評価を行っています。

※ 計画によっては、教育委員会所管外のものもあることから、適宜、教育委員会の施策に関連する部分を取り上げて点検・評価を行うこととします。

また、地教行法第26条第2項の規定による教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会事務局が行った自己評価による点検・評価の結果について、「千葉市教育委員会事務局点検・評価委員」として、本教育委員会が依頼した2人の学識経験者から、個別に所見等を頂きました。

学校教育分野については松尾氏に、生涯学習分野については岩崎氏に所見等を頂くにあたり、平成28年度に新規・拡充された事業を重点的に評価する事業としました。具体的には、学校教育分野については「メディカルサポーターの派遣等」「社会ニーズに応じたキャリア教育の推進」、生涯学習分野については「放課後子ども教室の推進」「市立図書館・公民館図書室の整備」です。

① 松尾七重氏

- 現職：千葉大学教育学部教授
- 学歴：国際基督教大学教養学部卒業、筑波大学大学院教育学研究科
学校教育学単位取得満期退学 博士（教育学）
- 専門 数学教育学
 - ・主な研究課題 算数・数学の学習指導に関する研究
学校教育における図形概念形成に関する研究

② 岩崎久美子氏

- 現職：放送大学教授
(前国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官)
- 学歴：上智大学文学部教育学科卒業、筑波大学大学院修士課程教育研究科修了
筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程修了 博士（学術）
- 専門 生涯学習
 - ・主な研究課題 生涯にわたるキャリア発達に関する研究
成人学習の理論に関する研究

さらに、点検・評価にあたっては、学校教育審議会、生涯学習審議会の活用を図っています。

(4) 点検・評価の構成

施策ごとの構成は、次のようになっています。

- ① 施策の方針
- ② 成果指標
- ③ アクションプラン（個別具体の事業）

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1 教育委員会会議における活動（平成28年4月～平成29年3月）

以下のとおり教育委員会会議を開催し、議決等を行いました。

- ・開催回数 14回（定例会 12回 臨時会 2回）
- ・議決案件 55件
- ・報告案件 52件
- ・臨時代理報告 4件

2 学校現場等への視察や行事での講演等について

以下のとおり施設や行事の視察等を行い、事業の実施状況や、様々な課題について把握し、教育委員会会議における審議に生かしました。

(1) 学校行事への出席

- ・入学式
- ・小学校音楽発表会
- ・SSH（スーパーサイエンスハイスクール）評価委員会
- ・千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会（科学部門）
- ・小学校陸上大会
- ・中学校音楽発表会
- ・中学校生徒会交流会
- ・市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会（第二部）
- ・卒業式

(2) 各種イベントへの出席

- ・未来の科学者育成プログラム
- ・こころの劇場
- ・子ども議会
- ・長柄ジョイントキャンプ
- ・長柄ハッピーキャンプ
- ・科学フェスタ 2016
- ・SCIENCE CLUB ASSEMBLY ～科学部 大集合！～
（市内科学部の交流発表会）
- ・ジョイントフェスタ
- ・成人を祝う会
- ・ちば縄文フェスタ 2017

(3) 教員等の研究会や研修会への出席

- ・小・中学校教育課程研究協議会
- ・特別支援教育講演会・公開講座
- ・教職員教育研究発表会
- ・研究指定校研究報告会、研究大会等
- ・長期研修生研究発表会

(4) 教育委員会関係団体主催の会議等への出席

- ・指定都市教育委員・教育長協議会
- ・市町村教育委員会研究協議会（第1ブロック）

(5) その他

- ・教科書展示会
- ・教育功労者表彰式

上記のほか、教育委員による勉強会や、事務局からの個別の議案説明など、関連した業務・活動を行いました。

3 広報・広聴活動、意見交換会等について

以下のとおり教育委員会についての情報発信を行いました。

- ・教育委員メッセージ（市ホームページでの掲載）
- ・教育だよりへの記事掲載
- ・学校支援地域本部（地域教育協議会）との意見交換会
- ・県公安委員会と市教育委員との意見交換会
- ・市社会教育委員と市教育委員との意見交換会
- ・市PTA連絡協議会と市教育委員との意見交換会

4 総合教育会議について

市長と教育委員会の連携強化の観点から設置された「総合教育会議」では、本市の教育行政における以下の5つの重要課題について協議・調整を行いました。

- ①オリンピック・パラリンピックを契機とした「まちづくり」「ひとづくり」
- ②子どもたちの放課後等の充実について
- ③地域社会全体で子どもの成長を支える仕組みの整備
- ④地域経済・地域産業を支える人材の育成・確保
- ⑤本市のアイデンティティ醸成につながる郷土教育等の推進